

なごはま0次コホート健診を受診された皆さまへ

京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター

当施設では当大学の倫理委員会の審査を受けて大学長の許可を受けている以下の医学研究を実施しており、遺伝子データ解析の対象被検者としてなごはま0次コホート健診を受診された方の遺伝子データ（ゲノムデータ）を使用しています。

対象者に該当する可能性のある方で遺伝子データ（ゲノムデータ）を下記の研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

また、ご自身の遺伝子データ（ゲノムデータ）が本研究で使用されるかどうかについて確認されたい場合や本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

研究の名称（研究番号）	斜視の原因遺伝子（座）を解明する基礎研究（G1289）
研究の目的	●斜視（眼振を含む）は小児に多くみられ、遺伝的要因及び環境要因が関与する多因子疾患であるが、その原因遺伝子は明らかにされていない。本研究ではゲノム解析により斜視遺伝子の同定を目指す。
当大学研究責任者	●大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦
共同研究機関及び各機関の研究責任者	●岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科・岡山大学病院眼科・医学部医学科教授 松尾俊彦
研究期間	2026年3月31日まで（予定）
利用する試料・情報の項目	DNA 検体を解析して得られた全ゲノム情報
試料・情報の利用目的・方法	斜視を発症している被検者のゲノム情報と発症していない健常者（なごはま0次コホート健診受診者）のゲノム情報を比較解析することにより疾患に関連する可能性のある遺伝子変異を特定する。
他の研究機関への試料・情報の提供	本研究からなごはま0次コホート健診受診者の試料・情報を提供する予定なし。
試料・情報管理責任者	●大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 ●共同研究機関については上記の機関の研究責任者
問い合わせ・苦情等の連絡窓口（右記のいずれかにご連絡ください）	●京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター教授 松田文彦 電話：075-751-4157 ●京都大学医学部附属病院 相談支援センター 電話：075-751-4748 E-Mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp